

第93号

# ふれあい 一関市室根市民センターだより 2025 謹賀新年



あけましておめでとございます。新しい年を迎えられ、謹んでお慶び申し上げます。昨年は、室根神社特別大祭の開催や各種協賛行事も行われ、室根町内がにぎわった年でもありました。当センターもお陰様で各団体の会議や練習会等で利用数も一昨年に比べ大幅に伸び、また各種事業についても、地域の皆様に支えられ実施した関係から、募集期限を待たずに定員に達する事業、さらに参加者数も大幅に伸び、飛躍の年となったかと思っております。これも一重に、地域の皆様方のご支援ご協力をいただきながら実施したお陰と改めて感謝を申し上げます。当センター職員一同、今年も昨年度の事業反省を踏まえ改善を行い今後更に取り組み所存でございますので皆様方の変わりぬご支援ご協力を賜るようお願い申し上げます。最後に、皆様にとってこの一年が良い年となりますようご祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。



室根市民センター  
所長 金森 勝利

## 新年のご挨拶

室根市民センターでは、今年も「むろね山野草の会」村上義一会長「有志で構成された「樹楽会きらくかい」(佐藤智会長)の皆さんが制作した門松1対を寄贈していただきました。正面玄関に12月25日水から飾られ、訪れる人の目を楽しませています。竹の周りに松や葉牡丹、南天など縁起の良い植物を植え込んだ門松で、市民センターも一気にお正月らしく華やかでおめでたい雰囲気になりました。樹楽会の皆さん、毎年素敵な門松を本堂にありがとうございます。

## 縁起物の門松でお正月

室根市民センターでは12月15日(日)「正月飾りミニ門松づくり教室」を開催しました。「むろね山野草の会村上義一会長」の皆さんが講師となり、思い思いのミニ門松を作りました。植え込む際の全体のバランスのとおり方などを教えてもらいながら、竹を中心に約10種の植物を植えて、完成したミニ門松の出来栄が大満足の様子の参加者からは、飾るのを楽しみにする声が上がっていました。



## 寄せ植えで華やかに！ ミニ門松づくり

室根市民センターでは12月15日(日)「正月飾りミニ門松づくり教室」を開催しました。「むろね山野草の会村上義一会長」の皆さんが講師となり、思い思いのミニ門松を作りました。植え込む際の全体のバランスのとおり方などを教えてもらいながら、竹を中心に約10種の植物を植えて、完成したミニ門松の出来栄が大満足の様子の参加者からは、飾るのを楽しみにする声が上がっていました。



## 演奏に感動！ 第42回むろね音楽会開催

11月16日(土)室根中学校体育館では、「第42回むろね音楽会」が開催されました。開会式後、室根中学校生徒による室中太鼓の勇壮な「いわいばやし」の演奏で幕開けとなり、続いて室根小学校、室根中学校の合唱では、生徒たちの心のこもったハーモニーと楽器演奏に会場からは大きな拍手が送られていました。室根中学校吹奏楽部は、「サグラダファミリアの鐘」やアニメのテーマ曲など迫力のある演奏を披露し、会場を沸かせていました。室根すずらんコーラスによる合唱では、美しい歌声の女性パートと重厚感のある歌声の男性パートによるコーラスが、観客を魅了しました。ゲスト演奏では、藤沢マーチングバンドの皆さんがシブリ映画のメドレーなど誰もが一度は聴いたことがある楽曲を感情豊かに演奏し、会場は大いに盛り上がりました。どの団体の演奏も素晴らしく、会場中から大きな歓声と拍手が送られ、大成功での閉会となりました。

## 一関市民憲章推進協議会表彰

「むろね山野草の会(村上義一会長)」が一関市民憲章推進協議会から表彰を受けました。山野草を通じたイベントの開催や、小中学校での庭木の手入れボランティアなど、長年にわたる地域の振興に根差した活動の功績が認められたものです。受賞おめでとうございます！



## 行事予定 ※26日～翌月25日までの予定を掲載しています 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定の行事が変更・中止となることがございます。

月日	行事内容	場所	時間
12月	29(日)～3(金)	年末年始休館	
1月	8(水)	子ども土曜塾「小正月行事」	室根市民センター 10:00～12:30
	11(土)	室根地域新年交賀会	佐福会館 16:00～18:00
	14(火)	健康増進グループ いきいき百歳体操	室根市民センター 10:00～12:00
	15(水)	男の料理教室①	室根保健センター 10:00～12:00
	20(月)	健康増進グループ いきいき百歳体操	室根市民センター 10:00～12:00

編集/発行：一関市室根市民センター  
〒029-1201  
岩手県一関市室根町折壁字大里 201-1  
TEL. 0191-64-2347/FAX. 0191-64-3044  
E-mail: mmachikyo-kt@tiara.ocn.ne.jp

【編集後記】  
2025年の干支は「乙巳(きのと・み)」。乙(きのと)は、植物がしなやかに伸びて横へと広がっていく様子を表す意味を持ち、巳(み・へび)は脱皮を繰り返すので不老不死のシンボルともされていることから「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展し、これまでの努力が実を結び始める」という意味を持つ年になるそうです。皆さんにとっても穏やかで実りの多い年になるといいですね！本年もどうぞよろしくお願いたします。(職員一同)



# 高齢者学級移動研修 みんなで楽しく！学びの旅

高齢者学級では、室根地域を3つに分けて移動研修を行いました。  
10月31日には津谷川地区が奥州市・花巻市を訪れ、奥州市伝統産業会館や山の駅昭和の学校などを見学しました。  
説明に熱心に耳を傾けながら、南部鉄器など奥州市の铸物業発展の歴史



津谷川地区  
11月1日には矢越地区、11月14日には折壁地区がそれぞれ陸前高田市で移動研修を行い、陸前高田市立博物館、海岸山普門寺、気仙大工左官伝承館を見学しました。  
歴史や震災と復興の歩みなどについて学び、古くから伝わる気仙大工の建築技術や暮らしぶりなども知る事ができました。  
どの地区も、地域ごとに交流を深めながら楽しく歴史や文化に触れた移動研修となりました。



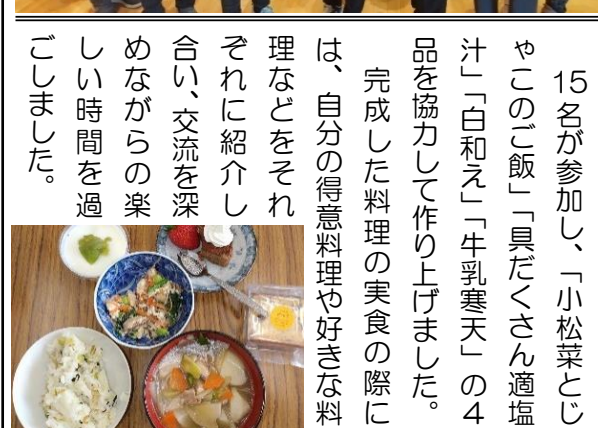
## 感染症が流行しています…！ みんなでしよう 感染予防！

- ・こまめにうがいや流水・石鹸による手洗いをしましょう。
  - ・咳やくしゃみなどの症状がある時は積極的にマスクをつけましょう。
  - ・十分な栄養と睡眠をとるなどの体調管理に気をつけましょう。
- ☆みんなで気をつけて元気に冬を乗り切りましょう！



## 楽しく交流 女性学級教室

12月1日(日)13区女性学級では、プリザーブドフラワーを使ったクリスマスリースづくり教室を行いました。  
参加した皆さんは集中した様子で取り組み、完成したそれぞれの作品の出来栄に嬉しそうな表情を浮かべていました。  
12月7日(土)8区女性学級では、「薄味で伝えたい家庭料理」をテーマに料理教室を行いました。  
15名が参加し、「小松菜とじやこのご飯」「具だくさん適塩汁」「白和え」「牛乳寒天」の4品を協力して作り上げました。  
完成した料理の美食の際には、自分の得意料理や好きな料理などをそれぞれに紹介し合い、交流を深めながらの楽しい時間を過ごしました。



# 文芸(短歌・俳句・川柳)

10月26日、11月25日 投句

## 川柳

一票が日本を変える大切に  
祭りには先祖の魂宿ってる  
大学院夢観て消えた青春の日  
矢越 加藤 光春

ああ寒い今日はお鍋と熱燗で  
初霜で子供は雪乞い我冬眠  
折壁 昭和 小葉

紅葉に負けずべに色ひがん花  
冷えてきて上着はおれば暑くなり  
父作る揚げ栗皆に好評価  
津谷川 佐藤 可奈

在来線ゴトゴト走るゆとり旅  
ヤジが飛ぶ新内閣波高し  
やっときたいわし雲の空高し  
矢越 尾山 与太郎

《選者詠》  
霜月に芝桜咲きたんぼぼも

## 短歌

室根には千三百年途絶えずに  
守り続けた御祭りがあ  
実存の上を行くのが共存で  
共存共栄僕の哲学  
矢越 加藤 光春

遠近に紅葉を望む山畑に  
野菜見まわる杖跡つけて  
立冬が初雪連れて訪れぬ  
あの山影の暑さ恋しき  
矢越 小山 富子

頼もしき小中生のがんばりに  
襲先陣は誇らしきかな  
チャグチャグの衣装そのまま着飾りて  
さても見事な曲ろく馬よ  
折壁 雷 風

《選者詠》  
白き尻並べて白菜乾されをり  
老婆独りの家の軒下  
まばたきの間に生くる我の上  
星座は巡る永久を語りて

## 俳句

秋天の室根大祭皆笑顔  
袂を引く秋の祭りの酔っ払い  
秋の朝ドローウと御輿山下る  
蹄の音秋の深夜を行く荒馬  
矢越 加藤 光春

人波の町に静けさ祭後  
夜まわりの音に拍子木思いたす  
天高し肩書き外れ皆仲間  
折壁 小山 すす

着ぶくれてはやり病をのがれたし  
木守柿はやも吹かれて今日が暮れ  
折壁 佐藤 川古

《選者詠》  
風止めば陽だまりうれし空高し  
柿の実の仄かに朱き家路かな  
折壁 雷 風

「ふれあい」文芸コーナーでは、投稿作品を募集しています。毎月25日が締切りとなっておりますので、郵送もしくは室根市民センターへ直接お持ちください。  
選者による添削ののち、選ばれた句が翌号に掲載となります。【例：1/25 締切分→3/1 発行号掲載】  
皆さんの投稿をお待ちしております！